

第8回 読売・民友杯福島県U-10サッカー大会

県南地区大会 大会要項

- 1 趣 旨 青少年・少女健全育成の一貫として小学校低学年（U-10）の主要な大会の設立をし、この大会を通じ友情を深め、フェアプレーの精神を養い、県内のサッカーレベル向上を目指す。
- 2 主 催 一般財団法人福島県サッカー協会、福島県南サッカー協会
- 3 共 催 読売新聞東京本社・福島民友新聞社・福島県東部読売会・福島県西部読売会
- 4 主 管 福島県南サッカー協会4種委員会
- 5 日 程 2024年8月24日（土）、25日（日）
- 6 会 場 福島空港公園 緑のスポーツエリア 多目的運動広場（4面）
- 7 参加資格 (1) 大会実施年度に一般財団法人福島県サッカー協会を通して公益財団法人日本サッカー協会（以下JFA）第4種に登録した団体（チーム）であること。登録した団体からの複数チームの出場も可とする。
(2) 前項のチームに所属する小学4年生以下の選手であること。
(3) 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
(4) 参加チームは傷害保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入していること。
- 8 参 加 料 1チーム3,000円を、大会日毎に本部へ支払うこと。
- 9 チーム構成 (1) チームの編成は、引率指導者10名エントリーの中から2名以上5名以内、選手16名以内とする。
(2) 引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。
(3) 複数チームエントリーする場合、監督・コーチは重複可とする。
(4) 県大会出場チームにおいては、地区大会終了後、選手の追加を可能とする。但し、地区大会WEBエントリー時に選手登録上限16名に空きがあり、かつ同競技会（地区大会）に他チーム（同じ団体のセカンドチームも含む）でエントリーしていない選手のみ可能とする。選手の入替えは認めない。**選手の追加を行う場合、地区4種委員長を介し石田4種委員長へ2024年8月26日（月）までに申し出ること。**
(5) 大会当日、ベンチ入り指導者を2名迄追加可とする。ただし、指導者のエントリー枠10名の範囲内とする。また、エントリー済みの指導者全員が不在での当日2名追加は認めない。（必ず1名はエントリー済みの指導者が当日ベンチに入ること）

10 審 判 2人制で行う。(主審と第4審が指名され、帯同審判員で行う。)

11 組み合わせ 抽選によりで決定する。

12 大会形式 ノックアウト方式のトーナメントとする。

13 競技者の数および交代

(1) 1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。

(2) 登録できる交代要員及び交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。

(3) 試合開始前の1チームの競技者の最少人数は6人以上とし、試合中いずれかのチームが6人未満になった場合、試合は続けられないものとし、当該チームを0-3の敗者とする。

14 競技規則 J F A 制定「8人制サッカー競技規則」に準ずる。

但し、以下の項目については大会規則を定める。

(1) 試合時間は30分(15分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。

(2) 規定の競技時間内に勝敗が決しない場合は次のとおり。(トーナメントの場合)

ア P K方式により次回戦への進出チームを決定する。但し優勝決定戦は10分(5分ハーフ)の延長戦を行い、勝敗が決しない場合はP K方式により優勝チームを決定する。尚、延長戦に入る前のインターバルは5分、P K方式に入るまでのインターバルは1分とする。

(3) ベンチに入ることができる人数は、指導者2名以上5名以内、選手16名以内とする。

(4) テクニカルエリアを設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内から、その都度1名の指導者が伝えることができる。

(5) アディショナルタイムの表示については実施しない。

(6) 暑熱下においては、前・後半の中程で飲水タイム、クーリングブレイクを採用する。飲水タイム、クーリングブレイクの有無を前・後半開始前に両チームへ通告する。

(7) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数は2名以内とする。

(8) 本大会に参加する選手は、J F Aの発行した選手証を持参しなければならない。但し写真登録により顔の認識ができるものであること。不携帯の選手は、当該試合への出場を認めない。

※選手証とは、J F Aweb 登録システム「K I C K O F F」から出力した選手

証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやタブレット、パソコンの画面に表示したものを示す。

(9) ピッチサイズは原則次のとおり推奨する：縦 68m・横 50m・ペナルティエリア 12m・ゴールエリア 4m・センターサークル半径 7m

(10) ゴール： ゴールの内のり縦 2.15m、横 5m

(11) ユニフォームは WEB エントリーにて登録したユニフォームを着用すること。

ただし、ユニフォーム（ゴールキーパーを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものとする。

また、フィールドおよびゴールキーパーの正・副 2 組のユニフォーム（計 4 組）の色は、明確に異なる色にする（同系色または類似色にしない）こととし、チームは試合会場に正・副 2 組のユニフォームを持参しなければならない。選手番号については 1～99 を使用し 0 は認めない。

(12) 大会期間中、異なる試合において警告を 2 回受けた者は次の 1 試合に出場できない。

(13) 退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する。

(14) 中断及び対応について：試合中、降雨・雷の際は大会本部の判断で中断する。

再開方法は中断から 20 分様子を見て、再開が難しい場合、前半終了前はスコアに関係なく再試合とする。前半終了後は、同点の場合はトスにて次回戦進出チームを決定し、得点に差がある場合はそこで勝敗を決する。

(15) ソックスにテープまたはその他の材質のものを外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

(16) アンダーシャツ・アンダーショーツ及びタイツの色はチーム内で同色を着用する場合はその色を認める。

15 懲 罰

(1) (一財) 福島県サッカー協会理事会の決定に基づき、第 8 回読売・民友杯福島県 U-10 サッカー大会に大会規律委員会を設置し、(一財) 福島県サッカー協会規律・裁定委員会は (公財) 日本サッカー協会の懲罰規定第 3 条（以下、懲罰規定という）により委任された所管する懲罰権の一部を懲罰規定第 25 条に基づき当該大会規律委員会へ再委任する。

(2) 前項の再委任の範囲は、戒告、譴責及び 1 試合以下の出場停止処分の懲罰に限るものとする。

(3) 委員構成

委員長：(一財) 福島県サッカー協会 渡辺正一規律・裁定委員会委員長

委員：円谷進一、渡部哲生、最上智

16 開会式

実施しない。

- 17 閉会式 実施しない。
- 18 監督会議 大会初日は9時00分、二日目は9：30より大会本部前にて行う。
- 19 マッチコーディネーションミーティング
- (1) 大会日毎に監督会議時に初戦の当該チーム同士にて行う。(FP・GK(正副)ユニフォーム全てを持参すること)以降の試合については、当該チームでユニフォームを協議し、メンバー表を本部へ提出する際に報告をすること。
 - (2) メンバー表は3部提出すること。
 - (3) 帯同審判の方は、大会本部へ1日1回審判証を提示し確認をすること。
※審判証とは、JFAweb登録システム「KICKOFF」から出力した審判証を印刷したもの、またスマートフォンやタブレット、パソコンの画面に表示したものを示す。
- 20 参加申込
- (1) 参加チームは2024年8月8日(木)17時までWEBエントリーを完了すること。(申し込み開始 8月1日(木)8日間)
2024年8月9日(金)に事務局による抽選を行い、その結果を通知する。
 - (2) 県南地区大会上位5チームを2024年9月16日～17日に相馬光陽で開催する福島県大会の出場権利を得る。(県大会参加チーム：県北4、県南5、会津3、相双2、いわき2の計16チーム)
 - (3) 県大会出場チームは集合写真をプログラムに掲載するため、伊藤県南4種委員長宛てにeメールにてJPEGデータを2024年8月27日(火)までに送信すること。E-Mail：kattsu0928@yahoo.co.jp